

謹 賀 新 年

新年、明けましておめでとうございます。

ご利用者様、ご家族様、並びに地域の皆様方のご理解とご協力をいただき、無事新しい年を迎えることができました。

職員一同心より御礼を申し上げます。

去年は、全国各地で自然災害が多発し、北海道においても相次ぐ台風の被害で多く方が被災される事態になりました。

両施設におきましては、各町村との福祉避難所協定を順次、進めて参りましたが、有事の際、迅速で的確な対応ができるように、研修を重ねて参りたいと考えております。

また、テレビ・新聞等で大きく取り上げられています、介護人材の確保は喫緊の大きな課題であり、当法人・施設も例外ではありません。北海道内でもすでに外国人の受け入れや介護ロボットの導入に向けた動きが加速している現状です。

職員の採用に関してもでき得る限りの工夫を凝らし、これまで以上にご利用者様へのサービスの質を意識し、さらに個別ケアの視点でサービスの質の向上を目指して参ります。

本年も旧年中同様、皆様方の暖かいご支援とご協力を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

きもべつ喜らめきの郷・るすつ銀河の杜

施設長 佐藤秀幸

喜らめき銀河タイムス

社会福祉法人 溪仁会 経営理念
一 安心・安全
二 信頼・満足
三 地域に貢献

留寿都村と銀河の杜にて福祉避難所協定を締結しました



平成 28 年 12 月 19 日 (月) 留寿都村役場において、当法人と留寿都村における「災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定」を締結しました。災害発生時に一般の避難所では避難生活を送ることが困難な高齢者や障がい者などの要援護者を避難先として受け入れができるように今回の協定締結となりました。今後も様々な分野で協力を深めたいと考えております。

メディカルアロマ講師：浪内淳子さん（浪内助産院院長）による

アロマで作ろうハンドクリーム講座



喜茂別小学校3年生「総合の学習」

平成28年11月30日（水）12月14日（水）の2回に渡り、喜茂別小学校3年生11名が施設へ来所しました。普段の日常生活でコミュニケーションをとることが少ない高齢者との関わりに、緊張した子どももいましたが、積極的に言葉をかける姿が印象的でした。

一緒に作成したクリスマスリースは子供たちからプレゼントし、子供たちからは歌と詩の朗読が披露され、心のこもった手紙も頂きました。

参加したご入居者からは、「子供たちから元気をもらえた」と喜びの声が聞かれました！

